

新語・流行語大賞とともに

2014年を振り返る

新しい年、2015年になりました。みなさんにとって、2014年はどんな年でしたか？ 昨年末に発表された新語・流行語大賞とともに振り返り、その背景がのぞけるようなおすすめ本をご紹介します。八女市立図書館本館のテーマ図書コーナーに設置していますので、ぜひ、ご一読ください。

| | | |
|-------|----------|---|
| 年間大賞 | ダメよ～ダメダメ | 女性お笑いコンビ日本エレキテル連合のギャグ。 |
| 年間大賞 | 集団的自衛権 | ある国が武力攻撃を受けた場合、反撃を加える権利。7月閣議で限定的容認。 |
| トップテン | ありのまま | 大ヒットしたアニメ映画「アナと雪の女王」の劇中歌。 |
| 〃 | カープ女子 | 広島東洋カープを熱烈応援し、スタジアムを真っ赤に染める女性ファンのこと。 |
| 〃 | 壁ドン | 若者言葉。壁際に相手を追い詰めてドンと腕をついて動けなくすること。 |
| 〃 | 危険ドラッグ | 「脱法ドラッグ」「脱法ハーブ」などの紛らわしい名称を懸念し、危険な薬物であるという内容に沿った新しい名称が募集された。 |
| 〃 | ごきげんよう | NHK連続ドラマ小説「花子とアン」の中で、ナレーションの三輪宏明が締めめの挨拶として使っていた。 |
| 〃 | マタハラ | 「マタニティ・ハラスメント」の略。妊娠を告げたこと、あるいは妊婦であることによって何らかの嫌がらせやプレッシャーを受けること。 |
| 〃 | 妖怪ウォッチ | 子どもたちの間で大流行した。ゲームを中心としてアニメ、玩具が大ヒット。 |
| 〃 | レジェンド | スキージャンプ競技選手葛西紀明は、W杯での最年長優勝記録をもつ。そんな彼の偉業をたたえ、レジェンド(生ける伝説)の異名で呼ぶ。 |



(323 タ)

『徹底批判！

ここがおかしい 集団的自衛権
高作 正博／編著 合同出版

- 集団的自衛権って、そもそも何？など、それにまつわる事項を、わかりやすくQ&Aで解説。



(CD)

『アナと雪の女王
オリジナルサウンドトラック』
エイバックス

- 英語と日本語吹き替えの、両方が楽しめる。DVDは黒木・矢部分館にありますので、あわせてご利用ください。



(367 コ)

『ルボ産ませない社会』

小林 美希／著 河出書房新社

- こんな社会だから、マタハラが横行してしまうという事実。子どもがたくさんいる明るい世の中にできないものだろうか？



(784 オ)

『不屈の翼』
岡崎 敏／著 日刊スポーツ出版社

- レジェンド葛西選手の壮絶なジャンプ人生を描く。ソチの感動をもう一度！

そもそも…

「新語・流行語大賞」とは？

1984年に創始以来、毎年12月に発表。「現代用語の基礎知識」読者審査員のアンケートから選考委員会によってトップテン、大賞が選出される。



『現代用語の基礎知識
2015』
自由国民社／編集
(R031 ケ)

赤ちゃんよみきかせ ボランティア養成講座



↑大型えほんにかぶりつき！

6月7日の座学編に引き続き、7月19日、9月20日、11月15日の3回にわたって実践編をおこないました。講師として筑後市おはなしボランティア「ぼちぼち」の馬場ルミ先生をお迎えし、手遊びやわらべうた、赤ちゃんや保護者とのコミュニケーションの取り方を教えていただきました。講座の後半は、よみきかせの実践です。実践前は不安の声もありましたが、赤ちゃんの元気な笑顔の前に、受講生のみなさんの緊張もふき飛んだ様子でした。平成27年1月～3月の赤ちゃんよみきかせは、受講生のみなさんが担当されます。講座の成果が楽しみです。



布絵本制作ボランティア 「ふわふわ」体験講座



NPO法人まなびっと八媛 布の絵本制作ボランティア「ふわふわ」は、八女市立図書館本館で活動しているグループです。みなさんに利用していただける布えほんや布のおもちゃなどをたくさん制作していただいています。11月7日、21日の活動日に、体験講座を実施しました。受講生のみなさんは、ふきのとう文庫の布えほん「おやつ」の制作に挑戦しました。型紙のとり方から仕上げの製本まで、制作手順を「ふわふわ」のみなさんから学びます。

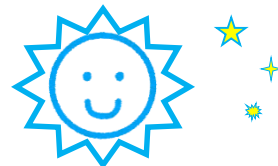
さすが、お裁縫が大好きなみなさん！こんなに可愛いらしくて素晴らしい布えほんが出来上がりました。これからも、ぜひ「ふわふわ」のメンバーとして、素敵な布絵本をいっしょに作ってくださいね。



↑おいしそう！



↑受講生と「ふわふわ」のみなさん

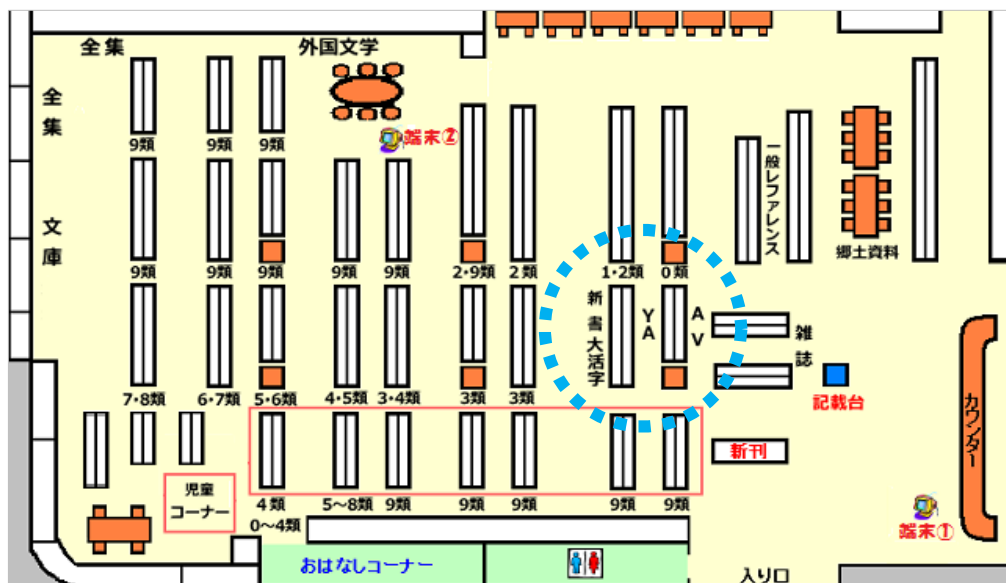


館内を回ろう！

ついに最終回となりました
最後は「大活字本」と「YA」
のコーナーをご案内します

新書について……。

新書は大活字本のとなりに並んでいます。OPAC（検索機）で検索した際には請求記号の頭に「B」がつきますが、文庫本とは違い、場所に「新書」と表示されます。



● 大活字本

弱視の方や中高齢の方にも読みやすいように、大きな活字で書かれている本のコーナーです。さらに、ゴシック体を使うことでより読みやすくなっている本もあります。

● YA (ワイ・エー)…Young Adult

ヤングアダルト世代向けの本が並んでいます。ヤングアダルトとは、「子どもと大人の間の世代」つまり「子どもでも大人でもない世代」のことです。具体的には中高校生を中心とする13歳から19歳を想定していますが、実際の読者は10代から30代と幅広い層になっています。大人の方でも十分に楽しめる本が揃っていますので、ぜひ一度のぞいてみてください。

職業（仕事）についてのシリーズ本も集めています！（YA 36～）

- ☑ 『なるにはBOOKS』・『知りたい！なりたい！職業ガイド』
- ☑ 『職場体験完全ガイド』・『職場体験学習』にすぐ役立つ本』 など

モバイル蔵書検索

QRコードを読み取ると、図書館ホームページの蔵書検索ページへアクセスできます

※貸出し中の本は予約できます

携帯

スマホ



★YAおすすめ本★

著者では山田悠介さん(『親指さがし』、『パズル』他)が、シリーズではダレン・シャン『ダレン・シャン』シリーズが大人気です。そのほか、森絵都『カラフル』、綿矢りさ『蹴りたい背中』、ヘレン・フィールディング『ブリジット・ジョーンズの日記』が多くの方に読まれているようです。➡

YA本には、背表紙にオレンジ色のシールが貼ってあります。

YA

また、国際アンデルセン賞を受賞されたことで話題となっている上橋菜穂子さんの『精霊の守り人』『獣の奏者』『鹿の王』なども、YAコーナーに並んでいます！

第4回 ♥ 八女市立図書館ボランティア 「なかよし文庫」



八女市内の
読書ボランティア
団体紹介♪

「依頼が入ればどこへでも～！」

私たちなかよし文庫は、子育て中のお母さん方と、子どもたちに、楽しいお話を届けたいという思いから活動を始めて22年目になるグループです。人形劇、大型紙芝居、パネルシアター等を制作しながら、図書館行事、保育所、幼稚園、小学校、学童、子供会、施設等「依頼があればどこへでも」を合言葉に、楽しいお話を届けています。作品の随所に楽しいしかけを取り入れていますので、制作するのも大変ですが、練習も人数が集まらないとなかなか進みません。個人芸で、エプロンシアターはできるように各自練習をしています（笑）。



ひとつのお話会は40～50分をめどにしていますので、あれも入れたい、これも入れたいとプログラムを作るのも大変です。乳幼児から高齢者の方まで、聞いてくださる年齢層が幅広いので、必ず昔話はひとつ入れるように工夫しています。作品はたくさん持っていますが、新しい作品も必要ですので、メンバーの中であれを作ろう、これを作ろうと和気あいあいと制作しています。

なかよし文庫のお話会は、舞台の組み立てからラストの人形劇まで体力勝負ですので、年齢を重ねてきたメンバーには少々きつい事もあります。子どもたちの声援に後押しされながら日々楽しいお話を届けていきたいと思っています。メンバーは随時募集していますので、興味をお持ちの方は、活動日に見学しにいらしてくださいね。

活動日 第1・第3・第5木曜日
時間 11時～
場所 八女文化会館 2階研修室

※おはなし会前は土曜日に練習が入ることもあります。

図書館員
おすすめの本



『迷宮ヶ丘 1丁目』
日本児童文学者協会／編
借成社
(J 913 41 1)

各巻5話ずつ、5人の作家による奇妙な話が収められています。シリーズは1～0丁目までの全10巻。各巻に繋がりはないので、好きな作家の作品が載っている巻から読むのもおすすめです。最終巻である0丁目のみ、5話全て同じ世界観で描かれています。



『モンタギュー
おじさんの怖い話』
クリス・ブリストリー／著
理論社
(YA 93 71)

エドガー少年が、変わり者のモンタギューおじさんの家で聞く怖い話。おじさんが語ってくれるのは「物」にまつわる9つの話。それから……。薄暗い部屋の中で暖炉の前に座り、紅茶を飲みながら聞くおじさんの話は寒い季節にぴったりです。